



～三河八橋8号踏切（市道中部吉原線）で夜間車両通行止めを実施します～

三河八橋8号踏切付近の夜間車両通行止めについて

三河八橋8号踏切付近（市道中部吉原線）において、鉄道の橋を架ける工事のため、下記のとおり夜間車両通行止めを実施します。ご理解ご協力をお願いします。

期 間：令和7年7月下旬～8月中旬（予定）
うち5日間程度

※詳細は、三河八橋8号踏切前後に設置する
現地案内看板にてご案内します

時 間：午後10時から翌午前6時まで
規制内容：夜間車両通行止め

（歩行者や自転車は通行できます）

※車両は下図のとおり、う回願います

理 由：鉄道の橋を架ける工事のため

施工業者：清水建設(株)

三河八橋8号踏切付近将来イメージ図



【三河八橋8号踏切付近】
鉄道の橋を架ける箇所

車両う回路図



【三河八橋8号踏切付近】
夜間車両通行止め

逢妻男川に架かる旧線橋の撤去について（大きな音や揺れでご迷惑をおかけします）

令和6年10月、若林ふれあいまつりにあわせて現場見学会を開催し、事業開始前に電車が走行していた、逢妻男川に架かる「旧線橋」への思い出として、来場された皆さまにたくさんのメッセージを橋の壁面へ書き込んでいただきました。その中には、工事関係者への温かいお言葉も多数いただき、誠にありがとうございました。

この逢妻男川に架かる「旧線橋」ですが、7月中旬から撤去作業に取り掛かることになりました。

大型コンクリート構造物の撤去作業のため、大きな音や揺れが継続的に発生します。引き続き、地域の皆様にはご迷惑をおかけしますが、ご理解ご協力をお願いします。



若林ふれあいまつり現場見学の様子



旧線と本線と逢妻男川の現在の様子

期 間：令和7年7月中旬～令和8年3月下旬（予定）

時 間：午前8時から午後5時まで

工事内容：逢妻男川に架かるコンクリート構造物を撤去し、その後、護岸下の基礎コンクリートを撤去します
※交通規制はありません

施工業者：(株)大林組



※今なら7月中旬まで、逢妻男川下流側で本線を背景に旧線の写真を撮ることもできます!!(上の写真参照)

ちょっと途中下車

～三河線と豊田線の新型車両～

三河線では、最近新しい車両「9500系」を見かけるようになりました。名古屋鉄道（以下、名鉄）によると、毎年度、名鉄全体で数十両ずつ車両が新造されており、順次入れ替えが行われているとのこと。また、豊田線においては、2026年度から新しい車両「500系」の導入計画が発表されました。

この車両は、最新通勤車両「9500系」と同等の性能を備え、外観デザインには名鉄車両のシンボリックカラーである赤（スカーレットレッド）と、名鉄グループの経営ビジョンスローガン「名鉄×WAO！」ロゴで使用されている青を追加し、正面は左右非対称のデザインとすることで、これまでの名鉄にない『新しさ』『斬新さ』を創出しているそうです。

見慣れた車両が徐々に姿を消していくのはどこか淋しさを感じますが、新しい車両を目にすると、やはりワクワクしてしまいます。また、新旧の車両を見比べてみることで、これまで気づかなかった新たな魅力に出会えるかもしれませんね。

通勤車両「9500系」



新型車両「500系」
(名古屋鉄道(株)HPから引用)



○車両イメージ(外観)

事業スケジュール

① 用地の取得

② 準備工事

③ 工事説明

④ 仮線工事

⑤ 仮線への切替

令和5年3月

⑥ 高架本体工事開始

令和5年5月

⑦ 高架本体への切替

令和8年3月
予定

⑧ 仮線撤去・側道等の整備

⑨ 工事完了

問合せ先

豊田市建設部街路課 建設第3担当
電話番号：0565-34-6651（直通）
FAX番号：0565-35-8196
メール：gairo@city.toyota.aichi.jp